

第1回定例会

区政をただす

一般質問

区長在任8年間の総括を



中村 延子



中野駅新北口駅前エリア再整備を問う

①子どもの権利に関する条例の制定により、子どもの意見表明権の理念が浸透し、素晴らしい取り組みにつながっている。理念を掲げる意義や効果は。②子どもと子育て家庭の実態調査を5年ごとに実施しているが、定住意向はどのように変化しているか。③人権多様性条例には、一人ひとりが人権及び多様性を尊重し、認め合うために必要な施策を総合的に推進するとある。実現に向けた区の役割は。

とができ、子どもにやさしいまちの実現につながると考えられる。②「ぜひ住み続けたい」「できるなら住み続けたい」の回答割合は約8ポイント増加した一方、「できれば転出したい」の回答割合は約2ポイント減少した。③互いの人権と多様性を尊重し、全ての人が能力を發揮し、自分らしく安心して暮らせる地域社会の実現が区の役割である。

①事業者提案による従前資産活用により、財源確保を目的に、権利床を取得する考え方をどこまで踏襲するのか。②民間による整備・運営の可能性を検討し、官民の役割分担を明確にするべきでは。

①計画の見直しと併せて検討する。②役割分担を明らかにするよう努める。性教育に関する事業の構築を

毎年、区内1校程度で都のモデル授業を実施している。実態を把握し、事業を構築するべきではないか。

中野の価値を最大化する中野駅新北口駅前エリア再整備を



自由民主党議員 伊藤 正信

サウンディング型市場調査の意見を鵜呑みにして再整備を進めれば、極めて物足りないものになってしまう。今後、更なるサウンディング型市場調査等を実施し、中野の価値を最大化すべきではないか。

令和8年度予算編成では、事業計画策定の際には、事業期間を定めて効果を検証することを前提としている。新しい事業を実施する場合には、調査費用を予算化することになり、調査費用は年々増加し、令和8年度予算にも多くの調査費用が見込まれている。一

方、調査経費の費用対効果を検証しているようには思えないが、区の考えは。政策議論を行うために必要な調査費用等は、事業効果等も勘案の上で予算化する必要があると考えている。令和8年度から推進体制として、スマートウェルネスシティ担当課長、ウォーカーブル・モビリティ政策担当課長、公園マネジメント推進担当課長が設置されるが、十分な推

平和事業の継続的かつ積極的な取り組みを推進せよ

公明党議員 平山 英明



①平和の旅に参加した子どもたちの心に植わった平和の種が芽吹き成長するために、これまでに参加者OB・OGのネットワーク構築を求めてきたが、その後の検討状況は。②憲法擁護・非核都市の宣言を行った区の首長として、核兵器廃絶に対する声明発出を毎年行うことを条例で区の平和事業に位置付けてはどうか。

①今後、区と継続的に関わることができるよう参加者の意見も参考に検討していきたい。②今後も平和への想いを発信していく。条例への位置付けは今後検討する。

ユーザも加盟店も登録数がまだまだ少ないとの課題はあるが、コストや区内経済の循環の面から考えると、ナカペイを活用した物価高騰対策は、一定の効果があると考えられるが、区の見解を伺う。

区内経済・産業の活性化や側面的推進を目的とするナカペイの活用は有効であり、マイナンバー認証の導入状況を踏まえ、引き続き活用の可能性を検討していく。

①小学校高学年での実践の場を増やしていきたい。②授業時間数増加は、令和9年度の導入を検討していく。③中野区ならではの教育の実現を目指していく。

国籍による差別や世代間での分断を煽る動きが強まっている。中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例を更に活かした取り組みが必要であると求めてきた。改めて区の認識は。

人権及び多様性を尊重し、国籍や人種、年齢、世代などによる差別を受けることなく、これを認め合う意識を醸成するために、必要な取り組みを行っていく。

①「人間らしく住まう権利・住まいは人権」の立場で、中野区でも家賃補助制度を作

英語教育の成果を伸ばさせよ

英語教育の成果を伸ばさせよ



①小学4年生での英語体験プログラムに加えて、中学校で行うイングリッシュキャンプなどにより小学生も対象として。②日本一の成果を挙げているさいたま市との決定的な差である英語の授業時間数について、増加の検討を行うことは。③中野の教育の誇るべき特色として、英語教育と多様な学びの場で日本一の教育を目指すべきではないか。

①エリアの価値の最大化に寄与するみどりや広場空間を、質・量両面で整備・誘導し、周辺公園や道路緑化と連携した「みどりのつながり」とデザイン性を高め、集客性の向上に繋げる。②今後、新たに整備される桃園公園と再整備される産業振興センター、民間施設の「丘の上ひろば」との繋ぎを工夫する。

①区では、若手職員に対し、どのような育成を行っているのか。②資格取得支援制度の執行率が低調である。育成強化に繋がる制度とするために、どのような展開を図るのか。

①採用10年目までの職員を3〜5年で異なる部門の職務を経験させるとともに、新規採用職員のサポート指定やOJT支援を行っている。②今後、対象資格の拡充を図り、より利用しやすい仕組みとし、主体的に成長できる環境の充実を図る。

①区内の特別養護老人ホームに対し、今後の大規模修繕や建て替えに関するヒアリングを行い、懸念点などを丁寧に把握することが必要ではないか。②修繕費や建て替えの補助制度、仮移転先について

の検討が必要ではないか。①ヒアリングを行う。②情報収集する。障がい児・者への移動支援を拡充せよ

他区に比べ、上限時間が少ないが、現在の基準の引き上げを検討すべきではないか。③区長 制度全体の見直しの中で検討していく。

①区長 制度全体の見直しの中で検討していく。

①区長 制度全体の見直しの中で検討していく。

多文化共生への取り組みを進めよ

日本共産党議員 浦野 さとみ



国籍による差別や世代間での分断を煽る動きが強まっている。中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例を更に活かした取り組みが必要であると求めてきた。改めて区の認識は。

人権及び多様性を尊重し、国籍や人種、年齢、世代などによる差別を受けることなく、これを認め合う意識を醸成するために、必要な取り組みを行っていく。

①「人間らしく住まう権利・住まいは人権」の立場で、中野区でも家賃補助制度を作

①区長 制度全体の見直しの中で検討していく。

①区長 制度全体の見直しの中で検討していく。

中野駅新北口駅前エリア再整備を問う

都民ファーストの会中野区議員 内野 大二郎



①再整備に当たり、質感の高い緑と広場空間や回遊性を求めていくべきでは。②千光前通りのまちづくりについて、産業振興センターの再整備やなかのZEROの空間利用等との連動など、今後の展望は。

①エリアの価値の最大化に寄与するみどりや広場空間を、質・量両面で整備・誘導し、周辺公園や道路緑化と連携した「みどりのつながり」とデザイン性を高め、集客性の向上に繋げる。②今後、新たに整備される桃園公園と再整備される産業振興センター、民間施設の「丘の上ひろば」との繋ぎを工夫する。

①区では、若手職員に対し、どのような育成を行っているのか。②資格取得支援制度の執行率が低調である。育成強化に繋がる制度とするために、どのような展開を図るのか。

①採用10年目までの職員を3〜5年で異なる部門の職務を経験させるとともに、新規採用職員のサポート指定やOJT支援を行っている。②今後、対象資格の拡充を図り、より利用しやすい仕組みとし、主体的に成長できる環境の充実を図る。

①区内の特別養護老人ホームに対し、今後の大規模修繕や建て替えに関するヒアリングを行い、懸念点などを丁寧に把握することが必要ではないか。②修繕費や建て替えの補助制度、仮移転先について

の検討が必要ではないか。①ヒアリングを行う。②情報収集する。障がい児・者への移動支援を拡充せよ

他区に比べ、上限時間が少ないが、現在の基準の引き上げを検討すべきではないか。③区長 制度全体の見直しの中で検討していく。

①区長 制度全体の見直しの中で検討していく。

①区長 制度全体の見直しの中で検討していく。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみならず、皆さまのお手元にお届けしています。

また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局

